

## 闇バイト 加担しないで 県警と常葉大生 注意喚起



大学生に「闇バイト」に加担しないよう呼びかけた防犯キャンペーン＝20日午後、静岡市駿河区の常葉大静岡草薙キャンパス

県警と常葉大は20日、長期休暇中における「闇バイト」への安易な加担抑止と各種犯罪被害防止を狙った防犯キャンペーンを、静岡市駿河区の同大静岡草薙キ

ャンパスで行った。学生ポランティアが、SNSやネット掲示板から闇バイトに巻き込まれないための注意点を記したチラシを学生仲間の手渡し、夏休みを安全

に過ごすよう呼びかけた。

常葉大防犯ボランティアや、県警が立ち上げた「しずおか・ぴーす」から計14人が参加した。経営学部4年の山本里菜さん(21)は、闇バイトが凶悪事件につながる危険性や募集手口の特徴を伝えたいと、友人と一緒に臨んだ。「高額な報酬に誘われて軽い気持ちで応募すると、その先で被害者を生んでしまうことを忘れないで」と、学生仲間が集まる食堂で繰り返し訴えた。

活動では、急増中の自転車盗への対策としての二重ロック徹底や、県警の防犯アプリ「どこでもポリス」の有効活用なども求めた。